



集中して滑る富山のアスリート(NG・北海道アルペンスキー競技)



迫力あるゲームの様子(NG・長野フロアホッケー競技)

写真提供/スペシャルオリンピックス日本

『がんばる勇気を与えてください!』～アスリート宣誓の一文～

NG・北海道 富山選手団(アルペンスキー競技) 団長 金山彰

毎回、それぞれ違う感動を味わうスペシャルオリンピックス。今回は、『2024NG・北海道』での出来事です。8年ぶりのナショナルゲーム。アルペンスキー競技は、日本一寒い所と言われる北海道名寄市での開催となり、まず最初に、寒いだろうかと、不安に思った。

今回は、飛行機の乗り継ぎでの待ち時間や、バスでの長距離の移動など、とにかく、時間がかかった。そんな中でも疲れも見せず、寒さにも耐え、元気に競技に臨んだアスリート二人には、心の底から拍手を送りたい。

初日の天候は晴れ、気温はマイナス17度と寒さの厳しい状況で始まった、予選1本目、M君は転倒し、制限時間内に再び滑り出すことが出来ず、記録なしとなった。「無理、無理、絶対無理だから!」と、気持ちはマイナス方向に向いてしまった彼。でも、彼の気持ちもわかる。なぜなら、今まで滑ったこともないような急な斜面設定だったのだ。

ヘッドコーチと相談し、2本目のスタート位置に立った時、もし嫌だと言ったら、その時点で棄権することとし、半分胡麻化しながら、予選2本目のスタートエリアまで連れて行った。

2本目の開始は、いろいろなトラブルから、スタートエリア周辺の寒い雪上で、1時間以上待つこととなった。いつ始まるかわからない状況の中で、待たされるのは、とにかく疲れる。すると突然、彼が「コーチ、リベンジしたい!」と、言い出した。「よし! ゆっくり、大きく回って滑るんだよ。大丈夫! できるよ。」と声掛けし、彼はスタートバーを切った。

まわりの競技関係者も、大きな声援を送ってくれ、私も「転ぶな～、間違えるな～」と、大声で叫んだ。その結果、無事フィニッシュラインを切ることができた。

彼は、ゴールエリアでヘッドコーチやご両親に褒められ、照れくさそうにしていた。そんな彼を見て、熱いものがこみ上げてきた。

翌日の決勝では、十分なアップもでき、自信をもって滑ったが、惜しくも5位となった。競技での順位は、5位かもしれないけれど、頑張り、金メダル! 大きく成長できた彼に心の底からエールを送りたい。「よく頑張ったね!」

■ 冬季ナショナルゲームに出場しました

2023年11月18日(土)～2024年2月25日(日)の以下の3期間に、長野県長野市と北海道名寄市の分散開催で「2024年第8回 スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム(NG)」が開催されました。

- ・フロア競技 長野県長野市 2023年11月18日(土)・19日(日)
- ・雪上競技 北海道名寄市 2024年2月11日(日)・12日(月・祝)
- ・氷上競技 長野県長野市 2024年2月24日(土)・25日(日)

SON・富山は、11月に開催されたNG・長野フロアホッケー競技と、2月に開催されたNG・北海道アルペンスキー競技に出場しました。

● NG・長野フロアホッケー競技報告

2023年11月18日(土)、19日(日)に長野市のホワイトリング(真島総合スポーツアリーナ)で開催されたNG・長野フロアホッケー競技にアスリート13名、コーチ・スタッフ5名が参加しました。

(団長:島 隆之、ヘッドコーチ:北村 満)

★リザルト:ディビジョン(DIV)2で金メダル



富山のアスリートとスタッフが開会式で旗手を務めました(前列)
(写真提供/スペシャルオリンピックス日本)



閉会式後、金メダルを胸にかけて喜ぶ富山のアスリート
(写真提供/スペシャルオリンピックス日本)



白熱したゲームの様子



会場のホワイトリング前で記念撮影

決勝は、大阪、新潟、富山で戦うことになりました。ドラマのような一喜一憂の試合が続きました。大阪とのゲームでは、ずっとリードされていましたが、終わり間際に逆転、1点差で勝利することができ、応援していたファミリーは感動&感涙でした。

新潟とのゲームでは、点数では負けてしまったのですが、相手にプレーライン違反があり、勝利しました。結果、みごと金メダルを獲得しました♪

後で、アスリートに感想をきいたところ、「プレーライン違反は、わざとやっているわけではない。残念だろう。本来は負けていたのでもっと練習したい。」「反省点が多いプレーが多かった。声をもっと掛け合わなくてはいけないと思った」など、ただ金メダルを喜ぶだけでなく、相手チームへのリスペクトや思いやり、自分たちのプレーの振り返りを話していて、皆の成長を感じました。金メダルおめでとうございます。これからも頑張ってください。コーチ、ファミリーもお疲れさまでした。



NG・長野でのひとこま

●NG・北海道アルペンスキー競技報告

2024年2月11日(日)、12日(月祝)に名寄市名寄ピヤシリスキー場で開催されたNG・北海道アルペンスキー競技にアスリート2名、コーチ2名が参加しました。(団長：金山 彰、ヘッドコーチ：大角 浩樹)

★リザルト：中級ジャイアントスラローム男子 DIV3…5位, 上級ジャイアントスラローム男子 DIV4…3位



インスペクション（コース下見）は、ゆっくり滑らなくてははいけません

レースの様子（初めて経験する急斜面の難コースでした）



表彰式



表彰式



県庁と富山市役所を訪問し、大会の報告と感謝を伝えました



SO ドリームサポーターで本大会副会長の阿部雅司さん（リレハンメルオリンピックノルディック複合団体金メダリスト）に、金メダルを見せてもらいました

マイナス10度～20度が当たり前の日本一寒いかもしれない名寄ピヤシリスキー場で大会が行われました。（雪は最高♪）アスリート二人は、待ち時間も長く大変寒い中、競技も、競技以外でも、すごく頑張ったそうです。

二人は、富山でのプログラムでは滑らないような、急斜面のコースを集中力を切らさず最後まで、滑り切りました。赤と青のフラッグを順番に間違えずに曲がっていくのは、とても大変なんです。表紙の金山団長による巻頭言でもあったように、予選の1回目でフラッグを曲がり切れず転倒したアスリートが、勇気を出して再挑戦し、成功したことや、いつも、ほんわかマイペースのアスリートが、寒さや待ち時間に負けず、集中して実力を出し、銅メダルを勝ち取ったことなど、心が熱くなるエピソードが満載の大会でした。

アスリートを励まし、ともに戦ったコーチの皆さん、応援したファミリーもお疲れさまでした。

●ナショナルゲームに参加しての感想を聞きました

フロアホッケー：団長

出発直前でコロナのために中止となった前回大会の悔しい思いを晴らすための今回の大会だったと思います。新幹線での移動や宿泊先、そして、試合でも、奢ることなく過ごせたのは、ベテランアスリートたちの力が大きかったと思っています。今後の課題は、チームの若がりです。今回の初優勝を機に、多くの若者が連覇を目指して参加してくれることを期待しています。応援、ありがとうございました。

フロアホッケー：アスリート

今回の大会では、守備が足りなくて、点数いっぱい取られたので、次の大会には守備もできるチームになって参加したいと思っています。

アルペンスキー：アスリート

頑張って3位になりました。メダル嬉しかった。

アルペンスキー：ヘッドコーチ

大変厳しいコースを滑り切り、短い大会のなかでアスリートの確かな成長を実感でき、思わず顔が微笑みました。懐かしい方々との再会も出来ました。

アルペンスキー：団長

飛行機での移動や、親元を離れて長期間コーチと寝食を共にするなど、初めてのことを数多く体験したアスリートたちは、大きく成長してくれたと思います。大会開催に向け、大変な準備を頂いた運営スタッフ、ボランティア、すべての方にお礼申し上げます。感動を頂き、ありがとうございました。

アルペンスキー：アスリート

くやしかった。

フロアホッケー：ヘッドコーチ

大会の期間中は、いろいろなことがあり、アスリートがスキル面の他、集中力や対応力など様々な面で成長する姿を見ることができ、幸せでした。

フロアホッケー：ファミリー

最初はみんな緊張していたようですが、いざ試合になったら一致団結し、楽しみながら仕事をしっかりやってくれました。感動をありがとう。

アルペンスキー：ファミリー

お二人のコーチには 競技以外にもたくさんのことを教わり感謝しかありません。貴重な経験をさせていただき、これからの本人の成長が楽しみです。応援ありがとうございました。

■2023年 SON・富山クリスマス会

12月10日(日) ヴィラ・グランディス ウエディングリゾート富山にて SON・富山クリスマス会を開催しました。舎川監事の開会挨拶に続き、鶴見バスケットボール競技会実行委員長の音頭で「乾杯!!」華やかな会場でおいしい食事をいただきながら「2024年冬季ナショナルゲーム・長野」フロアホッケー報告会と「バスケットボールブロック競技会」報告会を聞きました。会場内の大画面でビデオや画像を見ていると、改めて記憶や感動がよみがえってきます。両大会に参加した寺澤コーチから「アスリートは皆、試合を重ねるにつれ技術があがり、頼もしくなった。」と感想が述べられ、アスリートからは感想や感謝の言葉がおられました。北日本アマチュア・マジシャンズクラブさんのマジックショーでは、とても不思議な、それでいて、ほのぼの優しい雰囲気マジックを楽しみました。お手伝いするアスリートとマジシャンさんの掛け合いが面白かったです。恒例のビンゴゲームではプレゼントを前に大いに盛り上がりました。たくさんのお土産を手に「また来年もがんばろうね。」と声をかけ合っていました。



コーチから金メダル獲得の裏話も。皆さんお疲れ様でした



数珠つなぎの花がどこまでものびていく～



一番ビンゴのアスリート。お食事券 Get です☆



今年の活動を思い出しながら、楽しく談笑するアスリート・ファミリーの皆さん



「ずーっと、リーチ。もう少しなんだけどな!」(笑)

■2024年度 定期総会

2月5日(日) 富山市障害者福祉プラザにて定期総会を開催しました。鋪田理事長が議長を務め、2023年度事業報告・収支決算報告・監査報告・2024年度事業計画案・2024年度予算計画案の説明を経て、出席会員および委任状により提案された全ての議案が可決承認されました。

吉田事務局長より2024年度役員・運営委員案の説明があり、新加入の役員・運営委員の挨拶がありました。

続けて2月11日(日)～12日(月)に北海道名寄市で開催される「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」の雪上競技(アルペンスキー)に参加する選手団(アスリート2名・コーチ2名)の紹介がありました。

休憩後はファミリー委員会主催の勉強会。“最近の障害者に係る消費者トラブルとその対処法”と題して、富山県消費生活センターの富山県消費生活推進リーダー・松澤順二氏を講師にお招きし、障害者・高齢者が詐欺被害に遭った事例や、悪質訪問販売への対処法など、画像や動画を交えて分かりやすく解説していただきました。

ここからまた新たなスタートです。皆さん、引き続きよろしくお願いたします。



たくさんの参加者が集まりました



新役員を引き受けていただきありがとうございます



アルペンスキー参加のアスリート。力強く目標を語りました!



身近に潜むトラブル。気をつけていきたいですね

■2024年冬季プログラム報告

2024年冬季プログラムでは、以下の4プログラムが行われました。フロアホッケープログラムとアルペンスキープログラムから、アスリートとコーチが、冬季ナショナルゲーム（全国大会）に参加しました。プログラムを支えてくださったコーチ、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

◆アルペンスキープログラム

会場：立山山麓スキー場 極楽坂エリア

今季は4回プログラムを開催できました。加えて、一度、新潟上越プログラムにも参加させていただきました。2月に開催されたNG・北海道にアスリートとコーチが出場しました。



NGを意識したスタート練習



この日はとてもいい天気でした



上越プログラムのメンバーと一緒に

◆フロアホッケープログラム

会場：富山市立柳町小学校体育館

2023年11月に開催されたNG・長野に出場し、刺激を受けて、今季はより練習に力が入りました



パスやシュート練習は先輩やコーチが優しく指導します



基礎トレーニングの後はチームに分かれて試合の練習です



小学生チームもミニゲームで試合の練習です

◆バスケットボールプログラム（冬季） 会場：柳町小学校体育館、サン・アビリティーズ滑川



基本練習。高くジャンプしながら進みます



初めてのアスリートにはコーチが優しくお手本を見せながら



この日は、中学生ボランティアさんらがプログラムに参加してくれました

◆卓球プログラム（冬季）

会場：富山市立柳町小学校体育館



個人技能競技（サーブ）の測定中。サーブ5本のうち何本入るかな？



上手にサーブ出せるように何度も練習します。コツコツがコツかも(笑)



まずはラリーがつながるように、ていねいに打ちましょう

■大会・競技会参加報告

●「2023 年スペシャルオリンピックス日本・愛知 ダブルスポウリング競技会」

2023 年 9 月 23 日（土）、名古屋グランドボウルにて開催された「2023 年スペシャルオリンピックス日本・愛知 ダブルスポウリング競技会」のダブルス競技（トラディショナル）に富山から、アスリート 2 名（岩白さん、今井さん）が参加しました。※トラディショナル：アスリート同士のペア

決勝では愛知・静岡・東京・三重・京都・富山 6 地区から 8 チームが参加したディビジョン M3 において 432.00 ポイントを得て 6 位となりました。遠方の地区のアスリートと試合できるのはとっても貴重な機会です。参加できた経験を糧に、またがんばりましょう！



会場(名古屋グランドボウル)前で記念撮影

●「第 23 回富山県障害者スポーツ大会(卓球競技会)」

2023 年 11 月 12 日（日）、「第 23 回富山県障害者スポーツ大会（卓球競技会）」に卓球プログラムから、4 名のアスリート（泉さん、中山さん、福島さん、山口さん）が参加しました。今大会では、福島さんは昨年に引き続き 2 度目の決勝に進み、中山さんは初のベスト 4 進出の快挙！結果は残念ながら二人とも勝利かなわず中山さんは 4 位、福島さんは準優勝でした。

2023 年度、卓球プログラムではこのほかにも隣県の石川や新潟地区の競技会に参加しました。普段の練習の成果を感じてアスリート同士交流もできる他地区の競技会にたくさん参加できたのは嬉しいですね。



二度目の出場です(左)。サーブが上手になりました♪



全試合終わってお疲れさま。またがんばりましょう！

■今シーズンも富山グラウジーズさんより観戦ご招待をいただきました



グラッキーと握手もできたよ♪

今シーズン、富山グラウジーズさんでは、安藤不動産株式会社様のご協力のもと「安藤不動産シート」を設置されています。このシートにシーズン中のホームゲーム全 30 試合のうち 12 試合にご招待をいただきました。招待席はなんとコート際最前列!! プロのプレーを 1 番近くで見るまたとないチャンスです！この日の相手は茨城ロボッツ。プロならではの迫力とスピードのあるプレーが間近で見られてドキドキ、ワクワクの時間でした♪

ご招待くださり、ありがとうございました。



■2024年夏季プログラム予定表

プログラムに参加を希望する方は、SON・富山のHP<<https://son-toyama.jp/>>の要項や手続き方法について内容をよくお読みのうえ、お申し込みください。

◆プログラム予定表（2024年4月1日現在。予定は変わる場合があります。）

	ボウリング	サッカー	競泳	卓球	バスケ	文化
場所	富山地铁ゴールデンボウル	大島中央公園コミュニティ広場 (ナイター) 金曜日	高岡市福岡B & G 海洋センタープール	富山市立柳町小学校体育館 または 不二越体育館	富山市立柳町小学校体育館 14:00~16:00 または サン・アビリティーズ滑川 10:00~12:00	富山市障害者福祉プラザ 午前(10:00~11:00/準備9:30~) または 午後(14:00~15:00/準備13:30~)
時間	集合 9:30 ゲーム 10:00~11:00 過ぎ)	19:00~21:00	16:00~18:00	9:30~11:30		
5月	19日(日)	2024年5月~ 実施	2024年6月~ 2024年11月 実施予定	年間通して 月1~2回 実施 (8月除く)	2024年6月~ 2024年11月の日曜日 (8月除く) 月2回程度 実施予定	2024年6月~ 2024年12月の日曜日 月1回 実施予定
6月	23日(日)					
7月	14日(日)、28日(日)					
8月	25日(日)					
9月	22日(日)					
10月	27日(日)					
11月	24日(日) ボウリングを楽しむ会					
12月	15日(日) ボウリングを楽しむ会					

スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的障害のある人たちに、日々のトレーニングと競技会を通じて、自立と社会参加をサポートする国際的なスポーツ組織です。SOでは、これらのスポーツ活動に参加する知的障害のある人たちをアスリートと呼び、多くのボランティアやアスリートのファミリーと一緒に活動を支えています。SOの活動はすべて非営利活動で、運営はボランティアの方々の積極的な意思と、善意の寄付によって進められています。現在、世界では200の国と地域で、約330万人のアスリートと60万人以上のボランティアが日常的なスポーツ・トレーニングに楽しく参加しています(2021年時点)。競技会は地区レベルから世界レベルまであり、世界大会は夏季・冬季共に4年毎に開かれています。国内でも全ての都道府県に普及しており、富山では現在、約120名のアスリートが7種のスポーツプログラム・文化プログラムに取り組んでいます(2024年4月時点)。




富山グラウジーズは、
スペシャルオリンピックス日本・富山を
応援しています。

4月20日(土)・21日(日) vs 信州ブレイブウォリアーズ
会場で熱い応援をよろしくお願いします!

最新情報は公式WEBサイトをチェック!
<https://grouses.jp>



事務局より

思いもよらぬ地震災害から開けた2024年、少しでも前を向こうと懸命に過ごした冬でした。春の陽射しのあたたかさに少しでも心が和らぐことを祈るばかりです。2024年夏季プログラムも5月からいよいよ始まります。SOに参加してみたい知的障害をお持ちの方やそのご家族、そしてボランティア活動にちょっと興味あるんだけどという方が皆様の周りにおられましたら、ぜひお声をかけてください。アスリート、ボランティアさんともに新規参加の方、大募集中! スポーツ得手不得手は関係なし! 「一緒に楽しんでみよう」の心でお問合せは事務局までお気軽にどうぞ。
(SON・富山事務局: info@son-toyama.jp)

■ 賛助金・寄付金をお寄せくださった皆様 (2023年11月1日~2024年3月31日)

敬称略

ダイチ株式会社		株式会社新栄電設			
一般社団法人富山県手をつなぐ育成会		株式会社米三		株式会社成憲	
株式会社高橋	株式会社古栃建設				

中川 玉枝

福島 茂次		素谷 宏		素谷 孝子	
大角 拓海	大角 浩樹	大角 美穂子	荻生 明美	川幡 恵	工藤 るみ子
下条 竜一	佐伯 秀彦	恒田 亮治	恒田 麻衣子	土合 秀雄	長岡 すみ子
中川 佳秀	中川 亜希子	長久 満	長久 栄子	橋場 元	八幡 英樹
八幡 祐子	羽根 絵美	平野 龍司	福井 順子	三上 恵美子	三松 隆之
村中 大治	森永 文夫	山岸 明子	山口 修	山口 恵美	山崎 政行
山本 明	両角 良子	若松 文枝	渡邊 久子	河合 牧子	小川 清美
高畠 淳子	土合 美保子	中田 彩子	福島 朝子		

賛助金・寄付金振込先

特非)スペシャルオリンピックス日本・富山

※日本は「ニッポン」としてください

■北陸銀行 上市支店 普通 6050137

■ゆうちょ銀行 00710-2-70124

賛助金

<個人> 一口 3,000円

<企業・団体> 一口 10,000円

※お問い合わせは、SON・富山事務局までメールでお願いします

(SON・富山事務局: info@son-toyama.jp)

■ 正会員に登録いただいた皆様 (2023年11月1日~2024年3月31日)

敬称略

赤沢 省三	赤沢 ヒロミ	池田 修一郎	池田 美弥子	石金 一洋	石金 佳奈子
石倉 きよ子	泉 達也	泉 恵	伊勢 洋	伊勢 真由美	今井 昌司
今井 加寿美	岩白 誠	岩白 真美子	宇於崎 俊陽	宇於崎 洋子	大角 浩樹
大角 美穂子	大坪 敏彦	大坪 恭子	小川 清美	尾塩 孝史	尾塩 真子
小野寺 久美子	上 隆義	上 文佐乃	上原 恵	上原 公子	河合 牧子
川幡 恵	鬼原 健裕	鬼原 ゆかり	工藤 るみ子	下条 竜一	下条 由季子
小橋 啓一	小橋 伊希子	佐伯 秀彦	佐伯 育代	坂井 政彦	坂井 美津子
笹井 隆康	笹井 美保	清水 有由美	菖池 茂樹	菖池 直美	杉森 真一
杉森 弘子	高島 衛	高島 貢三子	高畠 利明	高畠 淳子	宝島 一浩
宝島 恵子	田口 昌宏	田口 靖子	田村 明美	塚本 勝宏	塚本 須麻子
常木 修一	常木 育美	恒田 亮治	恒田 麻衣子	手島 譲	土合 秀雄
土合 美保子	戸田 一郎	戸田 薫	鳥内 禎久	鳥内 千晶	中川 佳秀
中川 亜希子	中田 慶太	中田 彩子	長久 満	長久 栄子	中山 義寛
中山 直美	中山 正之	中山 育子	西野 彰	西野 淳子	八幡 英樹
八幡 祐子	花木 悟	花木 典子	羽根 絵美	早川 守	早川 幸子
平井 千春	福井 順子	福島 亘	福島 朝子	藤 誠	藤 貴子
藤田 栞那	藤田 美佐子	方堂 千恵子	堀嶋 康弘	堀嶋 良子	本田 繁
本田 薫子	前川 馨	前川 久美子	増岡 良彦	増岡 靖子	松倉 峰江
三上 恵美子	三松 徳之	三松 絹枝	宮崎 賢行	宮崎 和子	宮崎 尚美
毛利 信幸	毛利 祐子	森永 文夫	山口 修	山口 恵美	山崎 政行
山崎 麻住実	吉田 大輔	吉田 めぐみ	米澤 匠	米澤 智美	渡邊 久子